

高松塚古墳壁画及びキトラ古墳壁画の材料調査について

○新型 THz イメージング装置の適用と測定用フレームの製作（進捗報告）

1. 従来の装置およびフレームの問題点

- ①プローブと装置制御部間、ならびに XY ステージとステージ制御部間のケーブルの取り回しが煩雑。
- ②傾斜した壁画面に対して平行性を確保できない。
- ③装置を懸架する治具が重い。
- ④外国製のため、メンテナンスと装置不具合時の修理に支障がでる可能性。

2. 新型 THz 装置およびフレームの改良点

- ①コンパクト化されたケーブルの固定による安全性の確保。
- ②傾斜した壁画面に対する装置の平行性の確保。
- ③THz イメージング装置を取り付ける部分の軽量化による安全性の向上。
- ④装置制御部と XY ステージ制御部のフレームへの搭載によるフレーム周辺のスペース確保。
- ⑤国産であるため、メンテナンスと装置不具合時の迅速かつ精密な対応が可能。



